【FdData 高校入試：中学社会歴史：世界 1】

[中世ヨーロッパとイスラム世界／十字軍／ルネサンス／宗教改革／大航海時代／アメリカ大陸の植民地化など／FdData 入試製品版のご案内]

[FdData 入試ホームページ]掲載の pdf ファイル(サンプル)一覧]
※次のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると，新規ウィンドウが開きます
社会： [社会地理]，[社会歴史]，[社会公民]
理科： [理科 1 年]，[理科 2 年]，[理科 3 年]
数学： [数学 1 年]，[数学 2 年]，[数学 3 年]
※全内容を掲載しておりますが，印刷はできないように設定しております

【】キリスト教世界とルネサンス
【】中世ヨーロッパとイスラム世界
[問題]
　中世のヨーロッパ諸国においては，各国のキリスト教会の上に立つ(　X　)が各国の王をしのぐ力を持っていた。文中の X 内に入れる適語を答えよ。
(補充問題)
[解答欄]

[解答]ローマ教皇
[解説]
古代のローマ帝国がほろびたあと，ヨーロッパ全体を政治的にまとめる国がなくなり，そのかわりにキリスト教が人々の精神的な支えになった。ビザンツ帝国と結びついた正教会(せいきょうかい)と，ローマ教皇(きょうこう)(法王(ほうおう))を中心にしたカトリック教会があったが，西ヨーロッパ諸国の王，貴族や都市は，カトリック教会と結びついて勢力をのばした。この時代を，ヨーロッパでは中世と呼んでいる。

[中世ヨーロッパ]
カトリック教会・ローマ教皇
正教会：ビザンツ帝国

※入試出題頻度：「ローマ教皇△」「カトリック教会△」「ローマ教皇△」「正教会△」
(頻度記号：◎(特に出題頻度が高い)，○(出題頻度が高い)，△(ときどき出題される))

[問題]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

古代ローマ帝国がほろびたあとのヨーロッパでは，キリスト教会が人々の精神的な支えになった。ビザンツ帝国と結びついた(　①　)会と，(　②　)教皇を中心にした(　③　)教会があったが，西ヨーロッパ諸国の王，貴族や都市は，(③)教会と結びついて勢力をのばした。

(補充問題)

[解答欄]

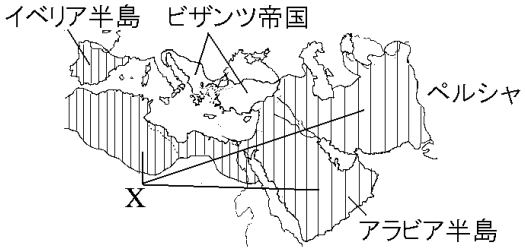
①	②	③

[解答]① 正教　② ローマ　③ カトリック

[イスラム世界の拡大]

[問題]

次の文中の①，②に適語を入れよ。



7 世紀の初めにアラビア半島のメッカで(　①　)教が生まれた。ビザンツ帝国の東方では，7 世紀にアラビア半島に成立した(　②　)(右図 X の国)が急速に力をのばした。

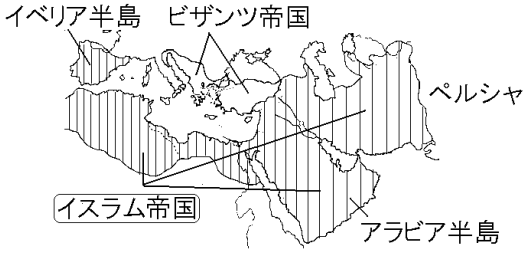
(補充問題)

[解答欄]

①	②

[解答]① イスラム　② イスラム帝国

[解説]

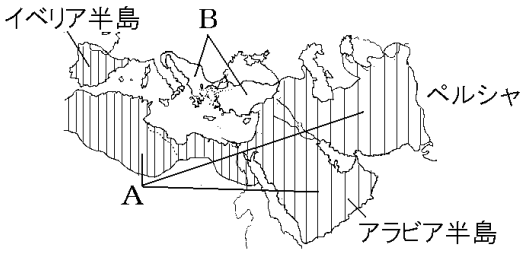


7 世紀の初めにアラビア半島のメッカでイスラム教が生まれた。ビザンツ帝国(ていこく)の東方では，7 世紀にアラビア半島に成立したイスラム帝国が急速に力をのばし，東はペルシャ(現在のイラン)，西は北アフリカやイベリア半島に至る地域を支配した。イスラム帝国はさらに現在のフランスにも進出しようとしたが，8 世紀の戦いで敗(やぶ)れ，イスラム世界の西ヨーロッパへの拡大は止まった。イスラム世界は，13 世紀にモンゴル帝国の支配を受けたが，15 世紀にオスマン帝国がビザンツ帝国を征服し，16 世紀にインドにムガル帝国が成立するなど，再び勢力を広げた。また，ムスリム(イスラム教徒)の商人は東地中海からアフリカ東岸，インド，東南アジアで活動し，インド洋の交易の主な担い手となった。この結果，ムスリム商人は，豊かなアジアの物産をヨーロッパに持ちこむ役割も担(にな)うようになった。

イスラム世界は, ビザンツ帝国から古代ギリシャの学問を受けついで発展させ, 数学や科学, 医学などで当時の世界最高水準に達していた。また美術や工芸，建築などで独自の豊かな文化を生み出した。
※入試出題頻度：この単元はときどき出題される。

[問題]

次の各問いに答えよ。



(1) 7 世紀にアラビア半島でおこり，東西に勢力範囲を広げた右図の A の国名を答えよ。
(2) イスラム世界は，13 世紀に何という国の支配を受けたか。
(3) 図の B の国名を答えよ。
(4) 15 世紀に図の B の国を滅ぼしたイスラムの国を何というか。
(5) 東地中海からアフリカ東岸，インド，東南アジアで活動し，インド洋の交易の主な担い手となったのは(　　)(イスラム教徒)の商人であった。(　　)に適する語をカタカナ 4 字で答えよ。
(6) イスラム世界は，B の国から古代(　X　)の学問を受けついで発展させた。X に適語を入れよ。

(補充問題)

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

[解答](1) イスラム帝国　(2) モンゴル帝国　(3) ビザンツ帝国　(4) オスマン帝国
(5) ムスリム　(6) ギリシャ

【】十字軍

[問題]

11 世紀の中ごろ, キリスト教の聖地であるエルサレムが, イスラム教徒によって奪われた。これに対し，ローマ教皇の呼びかけによってエルサレムを奪回するための遠征軍が派遣された。この遠征軍を何というか。

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]十字軍

[解説]

7 世紀の初めにアラビア半島のメッカでイスラム教が生まれた。11 世紀の中ごろ，ビザンツ帝国(キリスト教の正教会)の東方にイスラム教の国が急速に力をのばし，キリスト教の聖地(せいち)であるエルサレムをビザンツ帝国からうばった。これに対し，ローマ教皇(きょうこう)の呼びかけによって，ヨーロッパの王や貴族は十字軍(じゅうじぐん)を組織して，エルサレム奪回(だっかい)を目指し，200 年にわたって 7 回の遠征軍(えんせいぐん)を送った。十字軍は失敗に終わり，教皇(きょうこう)の権威は弱まった。しかし，進んだイスラム世界と接したことで，ヨーロッパに新しい文化がもたらされた。また，西アジアとの貿易がさかんになりイタリアの都市が栄えた。

[十字軍]
イスラム教の国が エルサレム をうばう
↓
ローマ教皇の呼びかけで 十字軍

※入試出題頻度：「エルサレム(地図)○」「ローマ教皇△」「十字軍○」

[問題]

次の文中の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

11 世紀ごろ，ローマ教皇を首長とする①(プロテスタント／カトリック)教会の勢いが大きくなった。11 世紀末，教皇が聖地である②(エルサレム／メッカ)からイスラム勢力を追い払うために，十字軍の派遣を呼びかけ，諸国の王はそれに応じた。

(徳島県)

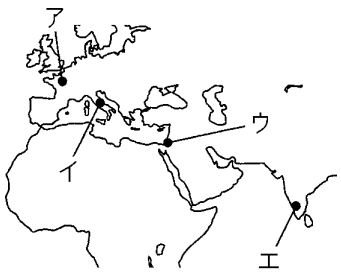
[解答欄]

①	②

[解答]① カトリック　② エルサレム

[問題]

11 世紀から 13 世紀にかけて，多くのヨーロッパの王や貴族は，ローマ教皇のよびかけにこたえて十字軍を編成し，エルサレムをめざした。多くのヨーロッパの王や貴族がめざしたエルサレムを示した場所はどれか，右の略地図に示したア～エから最も適当なものを 1 つ選べ。



(三重県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

十字軍の目的を「エルサレム」「イスラム教」の語句を使って簡単に説明せよ。

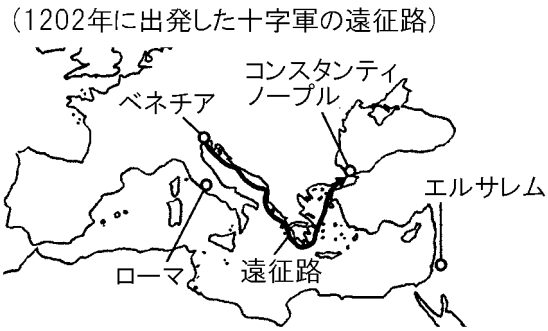
(補充問題)

[解答欄]

[解答]聖地であるエルサレムをイスラム教徒から奪い返すこと。

[問題]

H さんは，十字軍の遠征路に興味をもち，右図を作成した。次の X，Y は，図および十字軍に関して述べたものである。X，Y について，その正誤の組み合わせとして正しいものを，あとのア～エから 1 つ選び，記号で答えよ。



X　十字軍の遠征の影響により，東西の人やものの交流がさかんになった。

Y　この遠征で，十字軍の当初の目的である，聖地の奪回に成功した。

ア：X－正，Y－正　　イ：X－正，Y－誤

ウ：X－誤，Y－正　　エ：X－誤，Y－誤

(山口県)

[解答欄]

[解答]イ

[問題]

　次の文のうち，十字軍の遠征が行われていた時期におけるヨーロッパ社会の変化について述べたものとして，間違っているものはどれか。ア～エから選べ。

ア　都市の商工業者は，富を蓄え自治の権利を得ていった。

イ　従軍した諸侯や騎士は，しだいに没落していった。

ウ　ローマ教皇(法王)の権威はしだいに強まっていった。

エ　国王は商人と結んで力を強め，国内の統一を進めた

(京都府)

[解答欄]

[解答]ウ

【】ルネサンス

[問題]

14 世紀から 16 世紀のヨーロッパでは，イスラム文化や，古代ギリシャやローマの文化への関心が高まり，これまでのキリスト教の教えにとらわれない，自由でいきいきとした文化が生まれた。このような動きを何というか。

(三重県)

[解答欄]

[解答]ルネサンス

[解説]

十字軍(じゅうじぐん)によってイスラム世界と接したヨーロッパは，イスラム世界が保存していたギリシャ・ローマの文化をふたたび取り入れた。14 世紀ごろから，西アジアとの貿易でさかえたイタリアの都市を中心に，キリスト教のしきたりにとらわれない，自然や人間をありのままに追究する文化がおこった。この動きをルネサンス(文芸復興(ぶんげいふっこう))という。美術では，レオナルド・ダ・ビンチの「モナ・リザ」，ミケランジェロの「ダビデ」が有名である。

※入試出題頻度 :「イスラム世界→古代ギリシャ・ローマの文化△」「ルネサンス◎」「自然や人間をありのままに追究△」「イタリアの都市△」「レオナルド・ダ・ビンチのモナ・リザ○」「ミケランジェロのダビデ○」

[ルネサンス]
イスラム世界→古代ギリシャの文化
自然や人間をありのままに追究
イタリアの都市が中心
レオナルド・ダ・ビンチの「モナ・リザ」
ミケランジェロの「ダビデ」

[モナ・リザ]

[ダビデ]

[問題]

十字軍の遠征の影響により，14 世紀に西ヨーロッパで起きたことについて述べた文はどれか，次のア～エから最も適当なものを 1 つ選び，その記号を書け。

ア　ローマ帝国は，キリスト教徒を迫害したが，その後，キリスト教を国の宗教として認めた。

イ　古代ギリシャやローマの文化を手がかりに，人間のいきいきとした姿が文学や美術で描かれ始め，ルネサンス(文芸復興)が花開いた。

ウ　バスコ・ダ・ガマの船隊がインドに到達して，ヨーロッパとインドが初めて海路で直接つながった。

エ　カトリック教会内部の改革運動が盛んになり，イエズス会は，勢力回復のためにアジアやアメリカなどにキリスト教を伝えた。

(三重県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

イ：十字軍の遠征の影響により，14 世紀に西ヨーロッパではルネサンスがおこった。

ア：ローマ帝国がキリスト教を国教化したのは 4 世紀である。

ウ：15 世紀末

エ：16 世紀

[問題]

14 世紀ごろから現れたルネサンス(文芸復興)はどのようなことをめざした動きか。40 字以内で書け。

(鹿児島県)

[解答欄]

[解答]ギリシャ・ローマ文化を手本に，人間や自然をありのままにとらえようとする動き。

[問題]

右の資料について，次の各問いに答えよ。

(1) これらの作品が作られたころの文化の動きを何というか。

(2) 右の資料の A，B の作者名を次の[　　]からそれぞれ選べ。

[ミケランジェロ　ボッティチェリ
レオナルド・ダ・ビンチ]

A

B

(宮城県改)

[解答欄]

(1)	(2)A	B

[解答](1) ルネサンス　(2)A レオナルド・ダ・ビンチ　B ミケランジェロ

[問題]

次の資料の A～C を古い順に並べ替えよ。

A

B

C

(補充問題)

[解答欄]

[解答]B→C→A

[解説]

右の 3 つの三美神の中で，古代とルネッサンス期のものは女性の体の美しさを表現している。中世では人間的な個性や身体の美しさを表すことは慎(つつし)むべきこととされていた。

※入試出題頻度 :「3 つの三美神(古代・中世・ルネサンス)の特徴△」

古代ローマ

中世

ルネッサンス期

【】宗教改革

[ルターなどの宗教改革]

[問題]

右の資料は，16 世紀のドイツで宗教改革を始めた人物の肖像画である。この人物は誰か。次の[　　]から 1 つ選べ。

[ワシントン　バスコ・ダ・ガマ　ルター　ナポレオン]

(山口県)

[解答欄]

[解答]ルター

[解説]

十字軍が失敗して，カトリック教会の権威はおとろえ，財政も苦しくなっていた。ローマ教皇は大聖堂の改築のために免罪符というお札を売り出して資金集めを行った(免罪符を買えば，罪のつぐないができて天国へ行けるとされていた)。これに対し，ドイツのルターは信仰のよりどころは聖書にのみあるとしてこれを批判した。また，スイスのカルバンは，人は神の救いを信じて職業にはげむべきだと主張した。こうした動きを宗教改革といい，改革派のキリスト教徒をプロテスタント(「抗議する者」という意味)といった。(以後否(1517)とルター，宗教改革)当時，活版印刷術が実用化されたため，聖書を手に入れることが容易になっていた。

ルター

[宗教改革]
ローマ教皇 免罪符の販売
↓
宗教改革
ルター (ドイツ)「聖書に戻れ」
カルバン (スイス)
プロテスタント「抗議する者」

※入試出題頻度：「ローマ教皇△」「免罪符○」「宗教改革◎」「ルター(ドイツ)◎：聖書に戻れ△」「カルバン(スイス)○」「プロテスタント◎(抗議する者△)」

[問題]

ヨーロッパでは，カトリック教会中心の教えや支配に抗議し，神への信仰にうちこむことの大切さを説くルターらによる運動が起こり，新しい教えを支持する信者が増えた。このような動きを(　X　)という。これに対し，カトリック教会内部でも立て直しが図られ，イエズス会宣教師ザビエルなどによってアジアなどでの布教活動が行われた。文中の X に適語を入れよ。

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]宗教改革

[問題]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

免罪符の販売などをはじめとしたカトリック教会の腐敗を批判し正そうとする(　①　)が始まった。ドイツの(　②　)は，聖書に基づいた信仰の大切さを唱えた。(①)を支持する人々は(　③　)と呼ばれた。

(岩手県改)

[解答欄]

①	②	③

[解答]① 宗教改革　② ルター　③ プロテスタント

[問題]

次の文中の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

16 世紀，教皇の①(呼びかけに賛同した／方針に反対した)人々が，②(宗教改革を始めた／十字軍を編成した)。これに対して，カトリック教徒の間には，イエズス会を中心に勢力の回復を図る運動が起こった。

(京都府)

[解答欄]

①	②

[解答]① 方針に反対した　② 宗教改革を始めた

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 16 世紀，ローマ教皇は大聖堂の改築のためにお札を売り出して資金集めを行った。このお札を何というか。

(2) (1)に対し，①「信仰のよりどころは聖書にのみある」としてこれを批判し，宗教改革を始めたドイツの神学者は誰か。②また，スイスで宗教改革を行ったのは誰か。

(3) 宗教改革後，新しい教えを信仰する人々を，「抗議するもの」という意味で何と呼んだか。

(補充問題)

[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)

[解答](1) 免罪符　(2)① ルター　② カルバン　(3) プロテスタント

[カトリック教会側の改革]

[問題]

次の文中の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

教皇が免罪符を売り出すと，ドイツの①(ルター／クロムウェル)はこれを批判して宗教改革を始めた。カトリック教会はこれに対抗し，その中心となったイエズス会は②(シーボルト／ザビエル)などの宣教師を海外へ派遣した。

(兵庫県)

[解答欄]

①	②

[解答]① ルター　② ザビエル

[解説]

ルターらの改革の刺激を受けて，カトリック教会側でも，勢力を回復するために，フランシスコ・ザビエルらがイエズス会をつくり，海外布教(かいがいふきょう)などに力を入れた。

ザビエル

[カトリック協会側の改革]
フランシスコ・ザビエル らが
イエズス会 をつくり
勢力を回復するために
海外布教

※入試出題頻度：「フランシスコ・ザビエル○」「イエズス会◎」「勢力を回復するために海外布教○」

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) カトリック教会が，海外への布教のためにつくった組織を何というか。

(2) (1)の組織の宣教師であった右図の人物の名前を答えよ。

(補充問題)

[解答欄]

(1)	(2)

[解答]① イエズス会　② フランシスコ・ザビエル

[問題]

次の文章中の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

ルターは，教皇が免罪符を売り出したことを批判し，①(カトリック教会／プロテスタント)ではなく聖書が信仰のよりどころであると主張して，宗教改革を始めた。(①)でも改革が進められその中心になった②(イエズス会／十字軍)は，ザビエルなどの宣教師を派遣して海外布教に力を入れた。

(福島県)

[解答欄]

①	②

[解答]① カトリック教会　② イエズス会

[問題]

　イエズス会が海外布教に乗り出した理由を，「宗教改革」という語句を用いて書け。

(徳島県)

[解答欄]

[解答]宗教改革に対抗して，勢力の立て直しを図るため。

[問題]

　16 世紀のヨーロッパでは，ルターらによって宗教改革が始まった。この宗教改革の動きに対し，カトリック教会においても改革が行われたが，改革の中心となったイエズス会は，カトリックの勢力回復を目ざしてどのような活動を行ったか，「アジア」の語を使って，簡潔に書け。

(高知県)

[解答欄]

[解答]宣教師がアジアでキリスト教を布教した。

[問題]

　次のア～ウを古い順に並べかえ，記号で書け。

ア　カトリック教会の勢力の立て直しをめざして，イエズス会がつくられた。

イ　ルターがローマ教皇の方針を批判して聖書にもとづいた信仰を唱えて宗教改革を始めた。

ウ　ローマ教皇の呼びかけに応じ，初めて十字軍が編成されエルサレムに派遣された。

(大分県)

[解答欄]

[解答]ウ→イ→ア

[問題]

日本に鉄砲が伝わったころヨーロッパ人のアジアへの来航が多くなったが，その背景として正しいものを，次のア～エから 1 つ選び，符号で答えよ。

ア　ドイツのルターたちによる宗教改革が始まった。

イ　イギリスと中国の間で，アヘン戦争がおこった。

ウ　フランス革命がおこり，人権宣言が発表された。

エ　ロシアでは，農奴が解放された。

(宮崎県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

ルターらの改革の刺激を受けて，カトリック教会側でも，勢力を回復するために，フランシスコ・ザビエルらがイエズス会をつくり，海外布教(かいがいふきょう)などに力を入れた。フランシスコ・ザビエルが 1549 年に日本へ来たのもその一例である。

[問題]

日本で戦国大名が活躍したころに世界で起きたできごととして適当なものを，次のア～エの中から 1 つ選べ。

ア　ドイツのルターは，聖書にもとづく信仰をとなえて宗教改革をはじめた。

イ　アメリカでは，自由貿易や奴隷制をめぐる対立から南北戦争が起きた。

ウ　国王や大貴族中心の政治に対する民衆の不満が爆発し，フランス革命が起きた。

エ　アラビア半島では，ムハンマドがイスラム教をおこした。

(福島県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

戦国大名が活躍したのは，15 世紀～16 世紀である。アのルターの宗教改革は 16 世紀(1517 年)，イの南北戦争は 19 世紀，ウのフランス革命は 18 世紀，エのイスラム教の始まりは 7 世紀である。

[問題]

16 世紀前半にヨーロッパで起こったできごととして正しいものを, 次のア～エから 1 つ選び，その記号を書け。

ア　イギリスで産業革命が起こり，工業中心の社会へと大きく変わった。

イ　ドイツのルターが，教皇や教会の権威を否定し，宗教改革が始まった。

ウ　政治に対する不満からフランス革命が起こり，人権宣言が発表された。

エ　ローマ教皇のよびかけにより，十字軍の遠征が始まった。

(高知県)

[解答欄]

[解答]イ

[解説]

ア：産業革命が起きたのは 18 世紀後半である。

イ：宗教改革が始まったのは 16 世紀前半である。

ウ：フランス革命が起ったのは 18 世紀後半である。

エ：十字軍の遠征が始まったのは 13 世紀初めである。

【】ヨーロッパと外の世界

【】大航海時代

[アジア進出の目的]

[問題]

16 世紀，ヨーロッパ人がアジアを目指した背景について述べた文 X，Y の正誤の組み合わせとして最も適当なものを，あとのア～エの中から 1 つ選び，記号を書け。

X　高価な香辛料を安く手に入れるため，直接アジアへの航路をひらこうとした。

Y　羅針盤が実用化され，航海技術が向上し，遠洋にも航海できるようになった。

ア：X－正，Y－正　　イ：X－正，Y－誤り

ウ：X－誤，Y－正　　エ：X－誤，Y－誤

(佐賀県)

[解答欄]

[解答]ア

[解説]

ルネサンスの時期のヨーロッパでは，羅針盤が実用化され，航海術も進歩し，世界地図も作られた。これによって，大西洋に乗り出すことができるようになり，大航海時代が始まった。ヨーロッパ人のアジア進出の目的一つは，キリスト教を広めることであった。もう一つの目的は，イスラム商人やイタリア商人が仲介していたために高価だったアジアの香辛料を直接手に入れることであった。インドや東南アジア原産の香辛料は，食肉中心のヨーロッパ人にとって，調味料・防腐剤として重要であった(冷蔵設備のない時代なので，肉はいたみやすく，香辛料で味やにおいをごまかさないと，食べられたものではなかった)。しかし，香辛料は非常に高価であり，香辛料を使用することは，王侯・貴族にとっては地位の象徴でもあったほどである。当時，香辛料は，イスラム商人→イタリア商人と陸路で運ばれていたが，独占状態であったので，最終的には原価(輸送費を含む)の 4～6 倍の値段になり，イスラム商人やイタリア商人は大きな利益を得ていた。

[アジア進出の目的]
香辛料を直接手に入れる
キリスト教を世界に広める

※入試出題頻度：「イスラム圏を通らずに△，アジアの香辛料を直接手に入れるため◎」「キリスト教を広めるため△」

[問題]

次の文中の①～③に適語を入れよ。

スペイン人やポルトガル人が新航路をもとめた目的は，(　①　)教を世界に広めることと，(　②　)商人やイタリア商人の手を通さずに，アジアの(　③　)などを直接手に入れることであった。

(補充問題)

[解答欄]

①	②	③

[解答]① キリスト　② イスラム　③ 香辛料

[問題]

ヨーロッパ人が新航路を開拓し，アジアに進出した経済的な目的は何か。簡単に書け。

(静岡県)

[解答欄]

[解答]アジアの香辛料を直接手に入れるため。

[問題]

日本が戦国時代のころ，ポルトガル人やスペイン人は，アジアへの新航路を開拓し，日本にも来航するようになった。ポルトガル人やスペイン人が新航路を開拓した理由を,「イスラム商人」「価格」「直接」ということばを使って書け。

(鹿児島県)

[解答欄]

[解答]イスラム商人が仲介していたために価格が高かったアジアの香辛料を直接手に入れるため。

[問題]

ポルトガルとスペインが新航路の開拓を行った宗教上の目的を,宗教の名称を含めて書け。

(大分県)

[解答欄]

[解答]キリスト教を広めること。

[地理上の発見]

[問題]

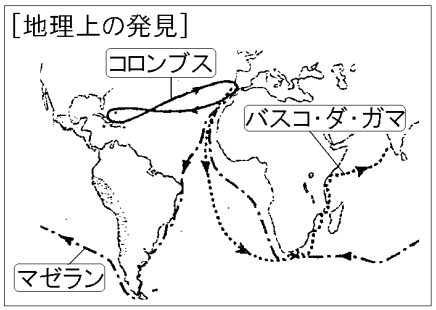
ヨーロッパから大西洋を西に進んでアジアに行こうとした(　X　)は，1492 年，スペインの援助を受けて出航し，アメリカ大陸に近い西インド諸島に到達した。文中の X 内に入れる適語を答えよ。

(栃木県)

[解答欄]

[解答]コロンブス

[解説]



羅針盤が実用化され，航海術も進歩し，世界地図も作られた。これによって，大西洋に乗り出すことができるようになり，大航海時代が始まった。アジアとの貿易の利益に目をつけた人々は，ポルトガルやスペインの援助を受けて，直接アジアに行く航路を求めて探検に乗り出した。スペインの援助を受けたコロンブスは，地球が丸いという説を信じて西へ行けばインドにたどり着けると考え，西に向かって航海を行い，1492 年に西インド諸島にたどりついた。(いよ！国(1492)発見コロンブス)　スペインはコロンブスの発見した新大陸に進出した。1498 年，ポルトガルのバスコ・ダ・ガマはアフリカ南端を回ってインドに至る航路を開拓した。また，1519 年，スペインのマゼランの一行は西回りで世界一周に成功した。

※入試出題頻度：「コロンブス(地図)◎」「バスコ・ダ・ガマ(地図)◎」「マゼラン(地図)◎」「スペインとポルトガル○」「大航海時代○」「羅針盤△」

[問題]

コロンブスを援助した国を次の[　　]の中から 1 つ選べ。

[オランダ　イギリス　スペイン　フランス]

(沖縄県)

[解答欄]

[解答]スペイン

[問題]

1498 年，(　X　)がアフリカ南端をまわってインドに到達した。X にあてはまる人物名を答えよ。

(愛知県)

[解答欄]

[解答]バスコ・ダ・ガマ

[問題]

次の文章中の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

ポルトガルの港であるリスボンを出航した①(コロンブス／バスコ・ダ・ガマ)の船隊が，大西洋を南下し，アフリカ南端をまわって，1498 年に②(インド／中国)に到達し，アジアへの航路が開かれた。

(新潟県)

[解答欄]

①	②

[解答]① バスコ・ダ・ガマ　② インド

[問題]

次の文章中の①～③の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

①(マゼラン／コロンブス／バスコ・ダ・ガマ)は，②(イギリス／スペイン／ポルトガル)から出航した後，アフリカ大陸西岸に沿って③(インド洋／大西洋／太平洋)を南下し，喜望峰をまわってインドに到達したことで，ヨーロッパから直接インドに行く航路を開いた。

(京都府)

[解答欄]

①	②	③

[解答]① バスコ・ダ・ガマ　② ポルトガル　③ 大西洋

[問題]

次の年表中の①，②にあてはまる国をそれぞれ下の[　　]から選べ。

年	世界のおもなできごと
1492	(　①　)の援助を受けたコロンブスが大西洋を横断する
1498	(　②　)のバスコ・ダ・ガマが喜望峰をまわってインドに到達する

[イギリス　ポルトガル　オランダ　スペイン]

(福島県)

[解答欄]

①	②

[解答]① スペイン　② ポルトガル

[問題]

右図は，15 世紀末に，インドに到達したバスコ・ダ・ガマの航路を示した地図である。バスコ・ダ・ガマが，海路でインドをめざすことになったのはなぜか。当時のヨーロッパの人々が求めた品物と，陸路の貿易をにぎっていた勢力にふれて，説明せよ。

(山口県)

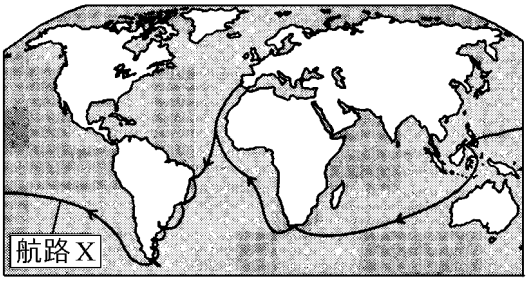
[解答欄]

[解答]香辛料の貿易を，イスラム商人やイタリア商人がにぎっていたから。

[問題]

右の略地図中の「航路 X」は，ある船隊の 1519 年から 1522 年までの航路である。この航路について述べた次の文中の X に当てはまる人名を書け。

スペインが派遣した(　X　)の船隊は，西に向かって進む航路で初めて世界一周に成功した。



(大分県)

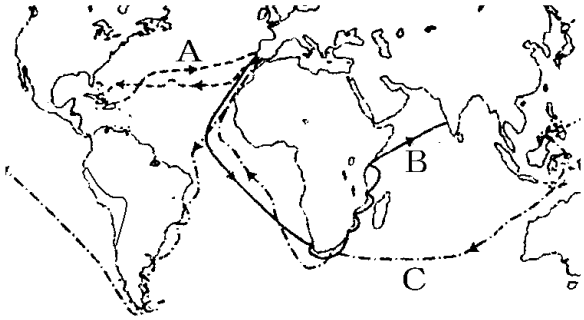
[解答欄]

[解答]マゼラン

[問題]

次の A～C の航路を開いた人物を[　　]から 1 人ずつ選べ。

[バスコ・ダ・ガマ　コロンブス　　マゼラン]



(沖縄県改)

[解答欄]

A	B	C

[解答]A コロンブス　B バスコ・ダ・ガマ　C マゼラン

[問題]

次の A～C は，15 世紀末から 16 世紀初頭にかけて航海で活躍した人物である。下のア～ウのうち，A～C のそれぞれの人物と関係の深いことがらはどれか。1 つずつ選べ。

A マゼラン　　B コロンブス　　C バスコ・ダ・ガマ

ア	彼は，ポルトガルから大西洋を南下し，アフリカ南端を回ってインドにわたった。
イ	彼は，スペインから西回りで大西洋を横断し，アメリカ大陸付近の島に到達した。
ウ	彼の船隊は，スペインから南アメリカ南部の海峡をへて太平洋，インド洋を経由し，アフリカ南端を回って世界を一周した。

(岩手県)

[解答欄]

A：	B：	C：

[解答]A：ウ　B：イ　C：ア

[問題]

ヨーロッパの人々によって新航路の開拓が行われた時代を何というか。

(栃木県)

[解答欄]

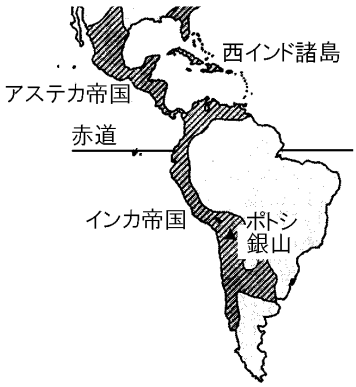
[解答]大航海時代

【】アメリカ大陸の植民地化など

[問題]

右の略地図中の斜線で示す地域を征服した国は，ボトシ銀山を開発し，銀を貿易の取引に用いた。略地図中の斜線で示す地域を 16 世紀前半に征服した国を答えよ。

(島根県)



[解答欄]

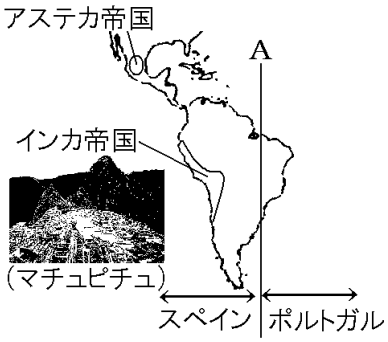
[解答]スペイン

[解説]

スペインの援助を受けたコロンブスが新大陸を発見した後，アメリカ大陸に最初に進出したのはスペインであった。スペインは，先住民の文明である右図のインカ帝国(マチュピチュの遺跡で有名)やアステカ帝国を武力でほろぼして，広大な植民地を築いた。

[アメリカ大陸の植民地化]
スペイン：インカ帝国，アステカ帝国を滅ぼし，植民地に
銀の鉱山やさとうきびの大農園で
先住民を働かせる→アフリカから奴隷

スペイン人は，先住民使って銀の鉱山を開発し，砂糖の原料となるさとうきびなどの大農園を開き，銀や砂糖をヨーロッパに持ち込んだ。厳しい労働や伝染病により先住民が激減すると，アフリカから奴隷を連れてきて働かせた。



ポルトガルも南アメリカに進出したが，スペインとポルトガルは右図のAの線を両国の勢力範囲とすることで合意し，スペインはAより西側，ポルトガルはAより東側を植民地とした。(ポルトガルは現在のブラジルの沿岸部分を植民地とした)

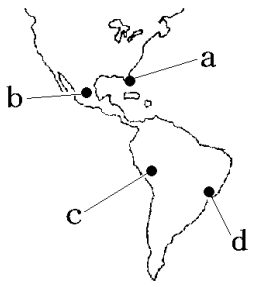
※入試出題頻度：「スペイン○」「インカ帝国(地図)○，マチュピチュ△」「アステカ帝国(地図)△」「植民地○」「銀や砂糖△」「ポルトガル△」

[問題]

①次の文中の(　　)にあてはまる国名は何か。②また，文中の下線部の国はどこにあったか，図中の a～d の中から 1 つ選んで，その記号を書け。

16 世紀の初め，(　　)はアメリカ大陸に進出してアステカ帝国(王国)やインカ帝国を征服し，広大な植民地を形成して先住民のインディオを支配した。

(茨城県)



[解答欄]

①	②

[解答]① スペイン　② b

[問題]

右図の国では，かつて先住民の文明が栄えていた。次の各問いに答えよ。

(1) 次の中からこの文明にあてはまるものを１つ選べ。

[メソポタミア文明　インカ文明　アステカ文明
インダス文明]

(2) 右図の国は現在，先住民を征服した国の言語を公用語としている。その言語は何か。

(福島県)

[解答欄]

(1)	(2)

[解答](1) アステカ文明　(2) スペイン語

[問題]

16 世紀頃，世界経済に影響を与えた右図 A の地域の産物として適切なものを，次の[　　]から１つ選べ。

[茶　銀　陶磁器　綿織物]

(兵庫県)

[解答欄]

[解答]銀

[問題]

①インカ帝国を征服した国を A 群から，②また，征服後この地域からヨーロッパに運ばれたものを B 群から，それぞれ１つずつ選べ。

A 群[スペイン　オランダ　ポルトガル　フランス]

B 群[アヘン　こしょう　銀　石炭]

(山梨県)

[解答欄]

①	②

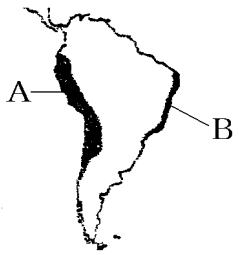
[解答]① スペイン　② 銀

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 右の地図中の A，B の地域を植民地としたのは，それぞれ，どこの国か。

(2) メキシコで発見され，ヨーロッパに大量に持ち込まれた鉱物は何か。



(埼玉県改)

[解答欄]

(1)A	B	(2)

[解答](1)A スペイン　B ポルトガル　(2) 銀

[大西洋の三角貿易]

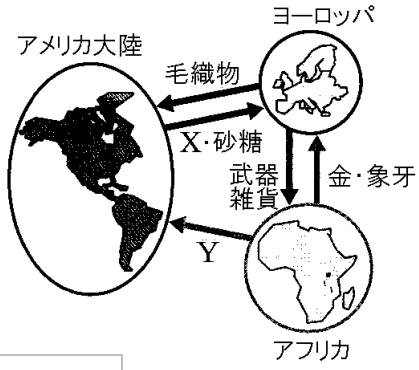
[問題]

右図は，大西洋をはさむ 3 つの地域の貿易を示した資料である。次の各問いに答えよ。

(1) X，Y に当てはまるものを次の[　　]から選べ。

[奴隷　オリーブ　ぶどう　金　銀]

(2) このような貿易を何というか。



(補充問題)

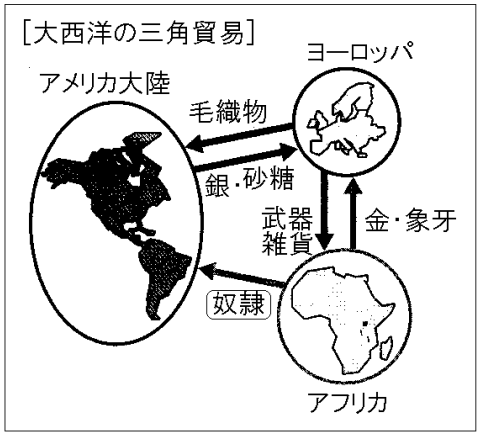
[解答欄]

(1)X	Y	(2)

[解答](1)X 銀　Y 奴隷　(2) 三角貿易

[解説]

ヨーロッパ人は，銀の採掘(さいくつ)やさとうきびなどの栽培をアメリカの先住民を使って行い，銀や砂糖をヨーロッパに輸出し，毛織物(けおりもの)を輸入した。アメリカの先住民が伝染病(でんせんびょう)や厳しい労働で激減し，労働力が足りなくなると，ヨーロッパ人は大西洋の三角貿易(さんかくぼうえき)を始め，アフリカの人々を奴隷としてアメリカ大陸に連れていった。



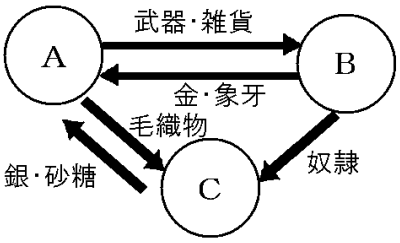
※入試出題頻度：「三角貿易△」

「銀や砂糖△：アメリカ→ヨーロッパ△」

「奴隷○：アフリカ→アメリカ△」

[問題]

右の図は，大西洋の三角貿易を示している。次の各問いに答えよ。



(1) 図のA，B，Cはアフリカ，ヨーロッパ，アメリカ大陸のいずれかである。アフリカ，アメリカ大陸に当てはまるものをA～Cの中から1つずつ選び，記号で答えよ。

(2) Bの人々が奴隷としてCへ連れていかれた理由を「先住民」「労働力」という語句を使って簡単に説明せよ。

(補充問題)

[解答欄]

(1)アフリカ：	アメリカ大陸：
(2)	

[解答](1)アフリカ：B　アメリカ大陸：C　(2) アメリカの先住民が激減し，労働力が足りなくなったから。

[アジアへの進出]

[問題]

インド航路発見後のポルトガルの動きを述べたものは次のどれか。

ア　日本の鎖国完成後も出島で貿易を続けた。

イ　コロンブスを援助し新大陸に到達した。

ウ　朱印船を送って東南アジアと貿易した。

エ　ゴアを拠点にアジア貿易に進出した。

(長崎県)

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

1498年，ポルトガルのバスコ・ダ・ガマはアフリカ南端を回ってインドに至る航路(こうろ)を開拓(かいたく)した。ポルトガルはインドのゴアを拠点にアジア貿易を始めた。スペインもアジアに進出した。1543年にポルトガル人が日本に鉄砲を伝え，1549年にスペイン人のザビエルが日本へキリスト教を伝え，その後，南蛮貿易がさかんになった。こうした動きはポルトガルやスペインのアジアへの進出の結果である。

※入試出題頻度：この単元はしばしば出題される。

[問題]

バスコ・ダ・ガマがアフリカ南端をまわって，インドに到達する航路を発見したが，このできごとに関係のあるものを次のア～エから 1 つ選べ。

ア　遣唐使と天平文化

イ　室町幕府と日明貿易

ウ　鉄砲伝来と南蛮貿易

エ　岩倉使節団

(滋賀県)

[解答欄]

[解答]ウ

[問題]

16 世紀にヨーロッパ人が日本へ来航したが，その背景として当てはまる適切なものを，次のア～エからすべて選び，記号を書け。

ア　ルネサンス期の科学や技術の進歩

イ　直接インドや中国と交易するための航路の開拓

ウ　ベルサイユ条約が結ばれた影響

エ　カトリック教会の改革と海外布教

(長野県)

[解答欄]

[解答]ア，イ，エ

【FdData 入試版のご案内】
詳細は，[FdData 入試ホームページ]に掲載（[Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ）
姉妹品：[FdData 中間期末ホームページ]（[Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ）

◆印刷・編集
この PDF ファイルは，FdData 入試を PDF 形式に変換したサンプルで，印刷はできないように設定しております。製品版の FdData 入試は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイルで，印刷・編集を自由に行うことができます。

◆FdData 入試の特徴
FdData 入試は，公立高校入試問題の全傾向を網羅することを基本方針に編集したワープロデータ(Word 文書)です。 入試理科・入試社会ともに，過去に出題された公立高校入試の問題をいったんばらばらに分解して，細かい単元ごとに再編集して作成しております。

◆サンプル版と製品版の違い
ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の Word 文書を PDF ファイルに変換したもので印刷や編集はできませんが，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。
しかし，FdData 入試がその本来の力を発揮するのは印刷や編集ができる製品版においてです。また，製品版は，すぐ印刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。
※FdData 入試の特徴(QandA 方式)（[Shift]＋左クリック→新規ウィンドウ）

◆FdData 入試製品版(Word 版)の価格(消費税込み)
※以下のリンクは[Shift]キーをおしながら左クリックすると，新規ウィンドウが開きます
社会地理，社会歴史，社会公民：各 6,800 円(統合版は 16,200 円)（[Shift]＋左クリック）
理科 1 年，理科 2 年，理科 3 年：各 6,800 円(統合版は 16,200 円)（[Shift]＋左クリック）
※Windows パソコンにマイクロソフト Word がインストールされていることが必要です。
(Mac の場合はお電話でお問い合わせください)。

◆ご注文は，メール(info2@fdtext.com)，または電話(092-811-0960)で承っております。
※注文→インストール→編集･印刷の流れ （[Shift]＋左クリック）
※注文メール記入例 （[Shift]＋左クリック）

【Fd 教材開発】 Mail： info2@fdtext.com Tel ：092-811-0960